

**令和7年度 兵庫県高等学校教育研究会 科学部会・生物部会  
若手から中堅理科教員のための観察・実験研修会実施要項**

- 1 目的 経験豊かな教員と共に観察・実験を行い、実験・観察に係るノウハウを学び体感する研修を行うことで、若手から中堅理科教員の資質向上に資すると共に情報交換の場を提供する。
- 2 対象 若手から中堅の理科教員・実習教員 約100名
- 3 日時 令和7年10月22日(水) 9:40～16:10 (受付:9:10～ 講堂・食堂棟2階)
- 4 場所 兵庫県立総合教育センター 〒673-1421 加東市山国 2006-107 TEL:0795-42-3100  
兵庫県立社高等学校 〒673-1461 加東市木梨 1356-1 TEL:0795-42-2055 (化学・地学は開講式後に移動)

5 日程

時間	科目	物 理	化 学	地 学	生 物	実 習
9:10 9:40	受付	兵庫県立総合教育センター講堂・食堂棟2階				
9:40 10:00	開講式	全体会(兵庫県立総合教育センター講堂・食堂棟2階)				
	研修場所	第3セミナー室 本館3階(60)	県立社高等学校 化学教室(40)	県立社高等学校 生物教室(40)	理科実験室 本館2階(48)	第2総合実習室 本館2階(30)
10:20 ～ 11:40	研修1	物理1 「先人から学んだ 実験アイディア集」  県立尼崎稲園高等学校 教諭 和田 秀雄	化学1 「身の回りにある 指示薬」  県立龍野高等学校 教諭 上端 勇介	地学1 「循環型水路を使っ た堆積構造形成実験 ～クロスミナ・リ ップル・級化成層～」 県立伊丹高等学校 教諭 岩本 正人	生物1 「顕微鏡を使った プランクトンの観 察」  県立姫路西高等学校 教諭 稲葉 浩介	
11:40 12:35	昼食	各研修室等				
12:35 ～ 13:55	研修2	物理2 「手作り演示教材 活用のすすめ～見 て触って感動し、生 徒の学ぶ意欲を引 き出したい～」 県立須磨東高等学校 教諭 飯田 洋祐	化学2 「演示と探究で 使える化学実験」  県立姫路東高等学校 教諭 田渕 博文	地学2(20人まで) 「三角測量で地図作 り ～伊能忠敬に思いを 馳せて～」  神戸女学院中部・高等学部 教諭 飴村 尚起	生物2 「学びをつなぐ減 数分裂の観察 ～いつでもすぐ に!・こんな材料 で!～」 神戸女子大学 講師 薄井 芳奈	
14:20 ～ 15:40	研修3	物理3 「半減期のモデル 実験～アナログかデジタルか ～」 県立芦屋高等学校 主幹教諭 中村 和且	化学3 「課題解決型有 機化学実験」  県立小野高等学校 教諭 長尾 浩平	地学3 「太陽の光球と彩層 の観察及び黒点の移 動から太陽の自転周 期を求める」 県立加古川東高等学校 臨時講師 岸本 浩	生物3 「オジギソウの実 験」  県立大学附属高等学校 教諭 石原 信頼	実習教員部会 「実験の準備から片 付けの知識」  県立北神戸総合高等学校 主任実習教員 田中 敬子 他
15:45 16:05	情報 交換	各研修場所				
16:05 16:10	閉講式	各研修場所				

6 申込方法 参加申込書に希望する研修を記入してメールでお申し込みください。

- 7 その他
- (1) 食堂は利用できませんので、昼食をお持ちください。
  - (2) 物理研修3は、Excel や google スプレッドシートなどが使える端末があればご持参ください。(端末がなくても研修は受講できます。)
  - (3) 地学研修2は、晴れた場合は実習が始まると外に出て行きますので帽子や水分補給等、熱中症対策をお願いします。
  - (4) 地学研修3は、直定規30cm、三角定規1組、分度器、コンパスをご持参ください。
  - (5) 生物研修2は、尖頭ピンセット2本(先の丸いものは不向きです)、果物用の小さいナイフまたは大きめのカッターなどの刃物を十分に気をつけてご持参ください。細かな作業があります。両手が空く拡大鏡(ハズキルーペのようなもの)をお持ちの方はご持参ください。
  - (6) 実習教員部会の研修は、顕微鏡の保守管理、薬品の管理、実験器具の洗浄、ベテラン実習教員との交流です。